

定先着20名  
 問合先へ来所か電話  
 問地域力推進課生涯学習担当  
 ☎5744-1443 FAX5744-1518

**ワンランクUPを目指す  
女性のリーダー塾 (7日制)**

地域などで活動中の女性がリーダーシップ、効果的な会議術を学ぶ講座です。  
 問区内在住・在勤・在学の女性  
 日1月18日、2月1・15日、3月1日=午後7時～8時30分。1月21日、2月11・25日=午後2時～4時  
 会エセナおおた 定抽選で20名  
 申1月8日までにエセナおおたへファクシミリかEメール(記載例参照)。  
 ☎3766-4586 FAX5764-0604  
 Eescena@escenaota.jp

**日本赤十字社の講習**

1救急法資格継続研修  
 問救急法救急員の認定者で、資格有効期限までの期間が1年未満の方  
 日1月19日(木)、午後1時～5時30分  
 費1,000円  
 定抽選で40名  
 ●申込期限 12月22日必着  
 2救急法基礎講習  
 心肺そせい、AEDの使い方など  
 問15歳以上の方  
 日1月20日(金)、午前10時～午後4時  
 費1,700円 定抽選で40名  
 ●申込期限 12月26日必着  
 3幼児安全法支援員養成講座(2日制)  
 子どもに起こりやすい事故の防止と手当ての仕方  
 問15歳以上の方  
 日1月21・22日、午前9時30分～午後5時30分  
 費2,000円 定抽選で25名  
 ●申込期限 12月26日必着

4健康生活支援講習「支援員養成講習」(2日制)  
 介護の仕方、高齢者との接し方  
 問15歳以上の方  
 日2月4日、午前9時30分～午後4時45分。2月5日、午前9時30分～午後5時30分  
 費1,100円 定抽選で25名  
 ●申込期限 1月12日必着  
 ◇1～4いずれも◇  
 会大森赤十字病院講堂  
 問問合先へ往復はがき(記載例参照。受講日、会場名、性別、生年月日も明記。ホームページからも申し込みます)。  
 問日本赤十字社東京都支部救護課(〒169-8540)  
 ☎5273-6746  
 http://www.tokyo.jrc.or.jp/

**地域デビュー応援のつどい HP**

団塊の世代の方や高齢者の方と地域活動団体などとの交流を図ります。  
 問区内在住のおおむね55歳以上の方  
 日1月21日(土)、午前10時～11時30分  
 会アプリコ小ホール 定先着60名  
 問高齢福祉課高齢者支援担当へ電話  
 ☎5744-1252 FAX5744-1522

**記念館講座「尾崎士郎と大相撲」**

日1月21日(土)、午後2時～3時30分  
 会大田文化の森 定抽選で50名  
 問往復はがきかファクシミリ(記載例参照。2名までの希望人数も明記)。龍子記念館(〒143-0024中央4-2-1)へ。1月10日必着  
 ☎FAX3772-0680

**聴覚障害者理解・啓発講座 HP**

問区内在住・在勤・在学の方  
 日1月22・29日、2月5日 午後2時～4時  
 定先着30名  
 問問合先へ往復はがきかEメール(記載

例参照。区内在勤・在学の方は勤務先・学校名も明記)  
 問問さぽーとぴあ  
 ☎5728-9355 FAX5728-9136

**子ども科学教室 HP**

1電子楽器を作ろう  
 日1月22日(日)、午後2時～4時  
 ●申込期限 12月21日消印有効  
 2電波をキャッチしてラジオを聴こう  
 日2月19日(日)、午後2時～4時  
 ●申込期限 1月20日消印有効  
 ◇12ともに◇  
 問小学5年～中学2年生  
 会池上会館 定抽選で各24名  
 問往復はがき(記載例参照。学校名、保護者氏名も明記)。教育センター(〒146-0082池上1-32-8)へ  
 ☎5748-1306 FAX5748-1390

**親子でふれあいデイキャンプ! HP**

親子でゲームや野外調理をします。  
 問区内在住・在勤・在学の6歳以上の就学児のお子さんがある親子  
 日1月22日(日)、午前10時～午後3時(受付午前9時30分から)  
 会平和島公園キャンプ場  
 費700円 定先着30名  
 申1月6日までに電話かファクシミリ(記載例参照。参加人数も明記)。地域力推進課青少年担当へ。区のホームページからも申し込みます。  
 ☎5744-1223 FAX5744-1518

**目からウロコの  
コミュニケーション術**

問区内在住・在勤の方  
 日1月26日(木)、午後1時30分～4時

**区民農園 利用者募集 HP**

問区内在住の方

農園名	募集区画数		
	個人・グループ利用	小区画利用	団体利用
①西馬込区民農園	64	11	3
②田園調布区民農園	50	7	2
③千鳥区民農園	111	20	5
④南馬込区民農園	40	—	—
⑤梅の木区民農園	12	—	—

**利用面積と年間利用料金**

- 小區画利用 約5㎡、12,000円
- 個人・グループ利用 約10㎡(⑤は約7㎡と梅の木) 24,000円
- 団体利用 約20㎡、48,000円

**利用期間**

4月1日～31年2月末日(⑤は5月1日～31年2月末日)

問往復はがき。1月6日必着 ※世帯単位、1世帯1枚。詳細は区のホームページか募集チラシ(特別出張所、図書館で配布)をご覧ください。  
 問産業振興課産業振興担当(〒144-8621大田区役所)  
 ☎5744-1373 FAX5744-1528

**ご意見を募集します HP**

**おおた子どもの生活応援プラン(素案)**

- 閲覧・募集期間 12月20日～1月13日
- 閲覧場所 区政情報コーナー、問合先、特別出張所、図書館、区のホームページ
- 意見の提出方法 問合先へ郵送、持参、ファクシミリ、Eメール
- 説明会 12月18・19日 ※申込方法など詳細はお問い合わせください
- 問福祉管理課調整担当(〒144-8621大田区役所) ☎5744-1244 FAX5744-1520

**平成28年9月30日現在の 区の財政状況をお知らせします HP**

一般会計予算執行状況 (表示単位未満を四捨五入)					特別区債現在高 (表示単位未満を四捨五入)	
予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	28年9月末現在高	
2,648億7,166万円	1,091億8,726万円	41.2%	1,032億8,627万円	39.0%	317億2,058万円	

区有財産 (表示単位未満を四捨五入)			
区分	数量	金額	内容
土地	2,583,412㎡	8,271億2,152万円	庁舎、学校、公園など
建物	1,238,311㎡	786億3,345万円	庁舎、学校など
工作物	—	88億1,328万円	公園、児童遊園の施設など
動産	5個	—	浮標、浮桟橋
無体財産権	48件	—	著作権
有価証券	—	4,020万円	株券
用益物権	1,326㎡	—	地上権
出資による権利	11件	9億3,784万円	大田区土地開発公社出せん金など
物品	211,520点	275億2,536万円	庁舎、学校などの備品など
債権	14件	111億265万円	土地開発公社貸付金など
基金	15件	1,324億5,712万円	積立基金及び運用基金

※詳細は区のホームページをご覧ください。

問財政課 ☎5744-1126 FAX5744-1502

**区立小中学校への就学(指定校の変更)について HP**

区は、住所によって就学する小中学校を決める指定校制度を採用しています。ただし、下記の申請対象理由に該当する場合は、指定校変更申請ができます。

●指定校変更の申請対象理由

- 次のいずれかに該当すること。理由により添付書類が必要な場合があります。
- ①通学距離が最も近い②定期的に通院治療を要する疾病があり、希望校への通学が望ましい③希望校に兄弟が在籍している④下校後の保護先に都合がよい(小学生のみ)⑤入学から1年以内に希望校の通学区域へ転居予定⑥性格的に配慮を要するため友人と同じ学校に入学したい⑦その他、教育委員会が特段の事情があると認めた場合

●指定校変更申請の受け付け

日12月15・16・19・26・27・28日、1月4・5・7・8日。午前9時～午後3時  
 会ニッセイアロマスクエア5階(1月7・8日は区役所本庁舎2階)  
 ※受付日に申請できない方はお問い合わせください。

●指定校変更の学校別対応

平成29年度新1年生の指定校以外の区立小中学校への就学希望は、下表のとおり対応します(表記人数は通学区域にお住まいのお子さんを含む。超えた場合は抽選)。

希望校	受入可能人数
山王、梅田、池雪、矢口西	受け入れできません
馬込第二、千鳥、西六郷、東六郷、新宿	65名
赤松	75名
大森第四、大森第三、入新井第一、池上、田園調布、中萩中、高畑	95名
徳持、東調布第一	110名
馬込第三、嶺町、久原、松仙、小池、雪谷	130名
大森第二、大森第四、雪谷	150名
大森第八、大森第三、東調布	190名
南六郷	225名

その他の区立小中学校も、受入可能人数を超えた場合は抽選となります。  
 清水窪小学校の受入可能人数は65名(おおたサイエンススクール希望者含む)です。

※1月13日までの申請数に基づき、抽選の有無を判断します。1月14日以降の申請者は抽選の対象となりません。小学校は、通学区域内の児童数で制限学級数を超える場合、受入可能人数を変更することがあります。

●池雪小学校の特別措置 池雪小学校は、児童数が増加し受入人数の上限に近づいています。このため、同校の28年4月1日以降の通学区域在住のおさんが指定校変更を希望し、その学校が抽選となる場合、優先的に取り扱います。

問学務課学事係 ☎5744-1429 FAX5744-1536